かんたん設置ガイド

JUSTIO 複合機

FAX-2810N

brother

はじめにお読みください

本製品を使用するには、本製品を設置し、お使いのコンピューターにドライバーとソフトウェアをインストールする必要があります。正しいセットアップを行うために、この「かんたん設置ガイド」を必ずお読みください。

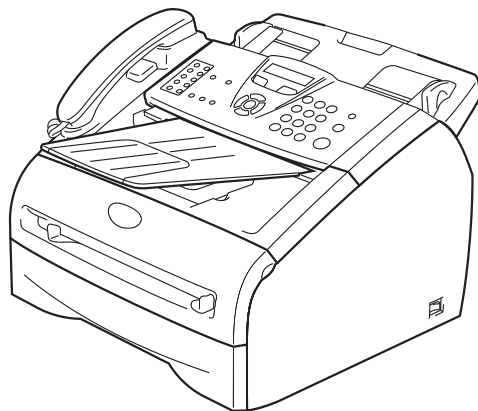


付属CD-ROM

付属のCD-ROMには、下記のユーザーズガイドが収録されています。あわせてご覧ください。

・ユーザーズガイド　パソコン活用編

・ユーザーズガイド　ネットワーク操作編



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな?と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 ユーザーズガイド 7 章「こんなときは」で調べる

2 サポート　ブラザー　検索



ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

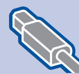
携帯電話からでも簡単にサポート情報を見ることができます。
http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーマイポータル オンラインユーザー登録をお勧めします。
https://myportal.brother.co.jp/
ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

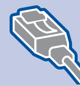


STEP1 接続・設置する



STEP2 コンピューターに接続する

USB接続　Windows®　Macintosh



有線LAN接続　Windows®　Macintosh

付　録

Version B JPN

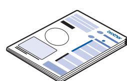
ユーザーズガイドの構成

本製品には次のユーザーズガイドが用意されています。『かんたん設置ガイド』で設置が終了したら、目的に応じてユーザーズガイドを活用してください。

冊子

はじめにお読みください

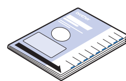
「かんたん設置ガイド」（本書）



・設置する
・コンピューターへの接続
・ドライバーのインストール

ファクス/コピーの基本的な使い方を知りたい

「ユーザーズガイド」



・ファクスを送る
・コピーする
・日常のお手入れ
・消耗品や部品の交換

CDに格納されています

PDF（CD-ROM）



ユーザーズガイド（CD-ROM同梱PDF）

以下の内容が含まれています

■「パソコン活用編」

・プリンターとして使う
・コンピューターからファクスを送信する

■「ネットワーク操作編」

・ネットワークの設定方法
・ウェブブラウザーで本製品を管理する
・ネットワークトラブルの対処方法

CD-ROMに収録されているユーザーズガイド(PDF版)を見たいときは、以下の手順で操作します。

Windows®の場合

コンピューターにドライバーをインストールするとWindows®のスタートメニューから「画面で見るマニュアル」を閲覧できます。
[スタート]メニューから、[すべてのプログラム(プログラム)]－[Brother]－[FAX-2810N]－[画面で見るマニュアル(PDF形式)]を選んでください。

Macintoshの場合

1. 付属のCD-ROMをMacintoshのCD-ROMドライブにセットする。
2. [ユーザーズガイド]をダブルクリックする。
3. [fax2810N_jpntop.pdf]をダブルクリックする。

サポートサイトからもダウンロードできます

PDF

「ユーザーズガイド」　**「かんたん設置ガイド」**

「パソコン活用編」　**「ネットワーク操作編」**



最新のユーザーズガイドは、ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

目　次

- ■ この機器は、クラスB情報技術装置です。この機器は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この機器がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B
- ■ 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口」までご連絡ください。
- ■ お客様または第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ■ 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。
- ■ 電話帳に登録した内容、メモリに受信したファクスなどで重要な情報は、必ず印刷して保管してください（ユーザーズガイド「電話帳リストを印刷する」、「メモリに受信したファクスメッセージを印刷する」）。本製品は、静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、誤って使用したとき、または故障・修理・使用中に電源が切れたときに、メモリに記憶した内容が変化・消失することがあります。これらの要因により本製品のメモリに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ■ 付属品などを紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（0120-118-825）へご注文ください。（土、日、祝日、長期休暇を除く　9:00～12:00　13:00～17:00）

最新のドライバーや、ファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行っております。
最新のドライバーやファームウェアを弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。
ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、トラブルを解決できることがあります。また、本製品にトラブルがあるときは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。



ダウンロード・操作手順の詳細については、http://solutions.brother.co.jp/へ。

消耗品の回収リサイクルについて

弊社では環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました消耗品の回収にご協力をお願いいたします。詳しくはホームページを参照してください。

回収対象となる消耗品
　・トナーカートリッジ　・ドラムユニット

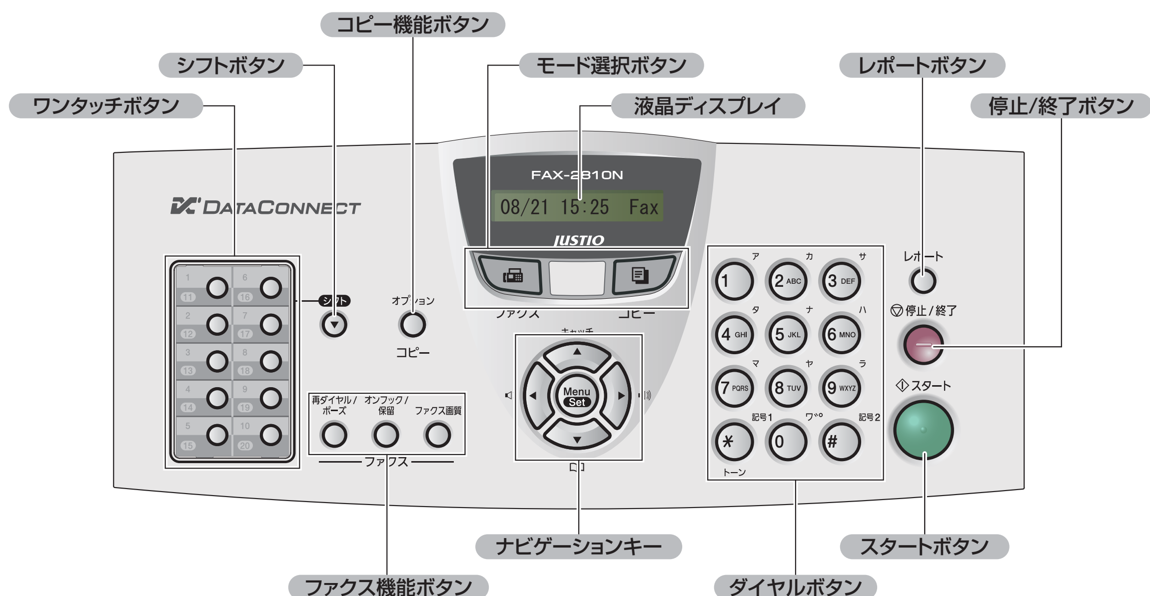
http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

ブラザー　回収 

本書の表記

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の可能性がある内容を示しています。
注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
⇒XXXページ 「XXX」	参照先、または参照する他の取扱説明書を記載しています。（XXXはページ、参照先） ■冊子（同梱） • かんたん設置ガイド • ユーザーズガイド ■CD-ROM（同梱） • ユーザーズガイド パソコン活用編 • ユーザーズガイド ネットワーク操作編
「XXX」	コンピューターの画面や液晶ディスプレイに表示される項目や入力文字などを表しています。（XXXは項目名や入力文字）

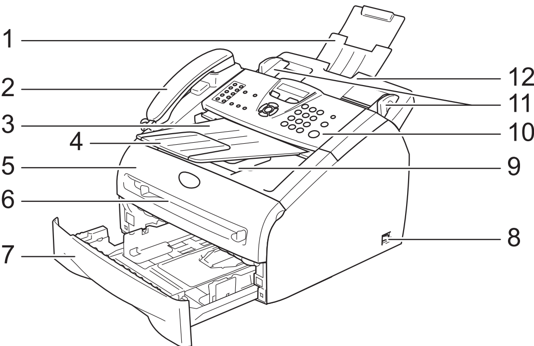
操作パネル



詳しくは、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

1 付属品を確認する

箱の中に次の物が揃っているか確かめてください。万一、足りないものがあったりユーザーズガイドに落丁があったときは、お客様相談窓口にご連絡ください。



1. 原稿サポート
2. 受話器
3. 原稿トレイ
4. 原稿ストッパー
5. フロントカバー
6. 手差しスロット
7. 記録紙トレイ
8. 電源スイッチ
9. 排紙ストッパー
10. 操作パネル
11. 原稿ガイド
12. ADF（自動原稿送り装置）

かんたん設置ガイド（本書）	CD-ROM	ユーザーズガイド	ドラムユニット（トナーカートリッジ入り）

原稿トレイ	受話器	受話器コード	電話機コード	保証書

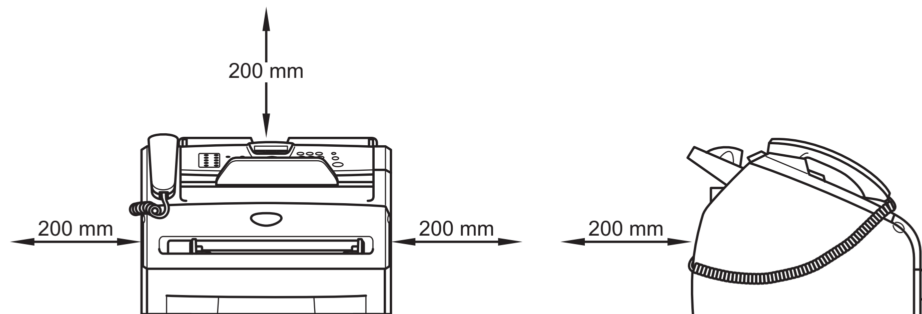
警告

製品を梱包しているビニール袋は幼児の手の届くところには置かないでください。
あやまってかぶると窒息のおそれがあります。



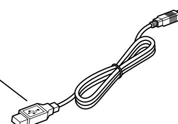
注意

本製品を設置するときは、下記のスペースを確保してください。



補足

- 本製品とコンピューターをつなぐインターフェイスケーブルは同梱されておりません。下記のいずれかの市販のケーブルをご購入ください。
  - USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
  - LANケーブル
    カテゴリ5（100BASE-TX用）以上のストレートタイプのシールド（STP）ケーブルをお使いください。

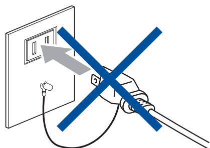


- 箱や梱包材は廃棄せずに保管してください。
- 付属のトナーカートリッジの印刷可能枚数は、約1,500枚です。（A4サイズ／印刷密度5%時）

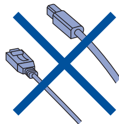
2 原稿トレイと受話器を取り付ける

注 意

■この時点ではまだ電源コードを接続しないでください。

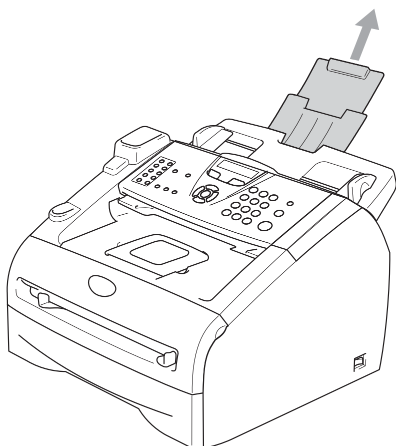


■この時点では、まだ USB ケーブルまたは LAN ケーブルを接続しないでください。

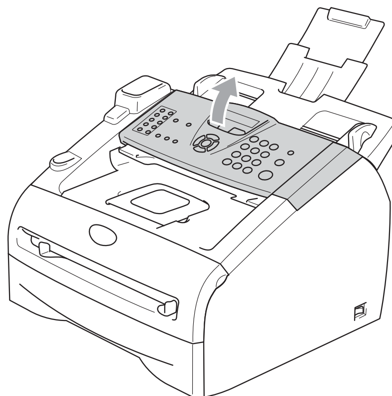


1 本製品に貼られているテープをはがす

2 原稿サポートを引き出す

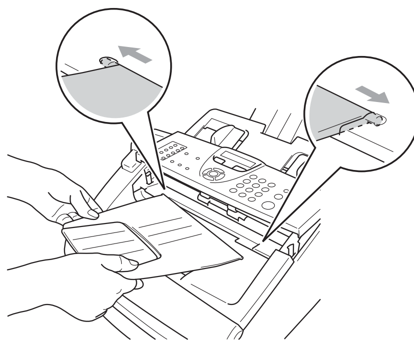


3 操作パネルを開く



4 原稿トレイを取り付ける

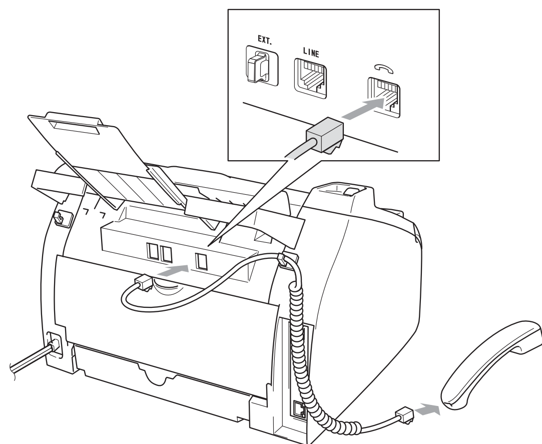
片方の ADF の穴に原稿トレイの突起を合わせてはめ込みます。
片方がはまったらもう片方も同じようにはめ込みます。



5 操作パネルを閉じる

6 受話器を取り付ける

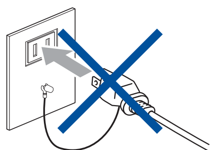
本製品に受話器コードを接続し、コードのもう一端を受話器に接続します。



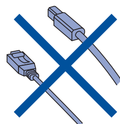
3 ドラムユニットを取り付ける

注意

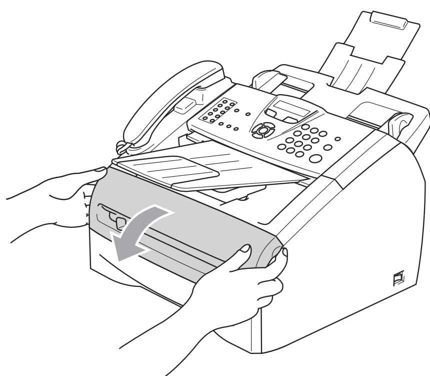
■この時点ではまだ電源コードを接続しないでください。



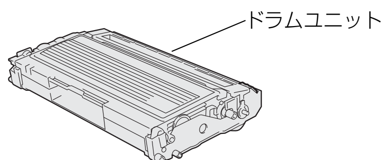
■この時点では、まだ USB ケーブルまたは LAN ケーブルを接続しないでください。



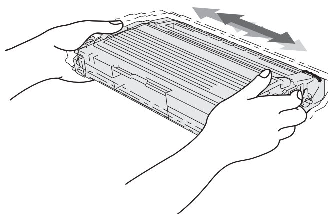
1 フロントカバーを開く



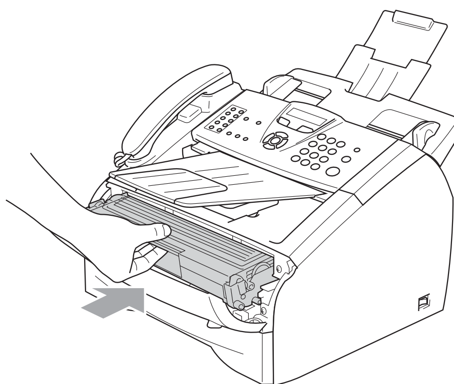
2 ドラムユニットを袋から取り出す



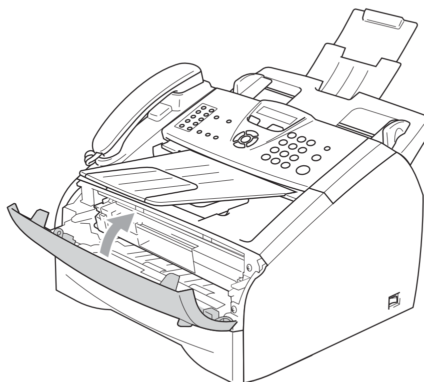
3 トナーがカートリッジ内で均一に分散するように、左右にゆっくりと5、6回振る



4 ドラムユニットのハンドル部を持ち、本製品にはめ込む

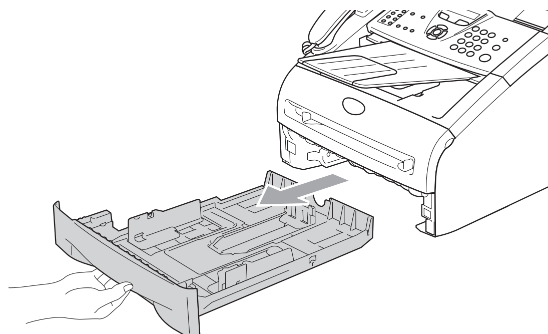


5 フロントカバーを閉じる



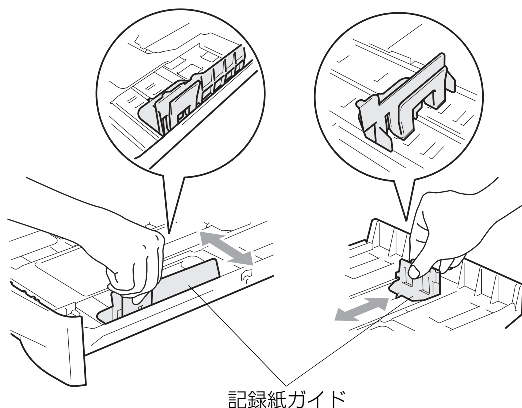
4 記録紙をセットする

1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す

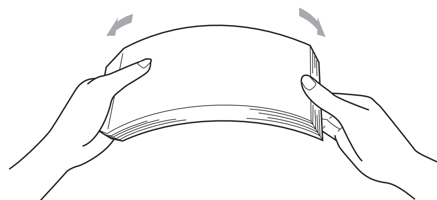


2 記録紙ガイドのレバーをつまみながらスライドさせ、ご使用になる記録紙のサイズに合わせる

記録紙ガイドのツメがしっかりと溝にはまっていることを確認してください。

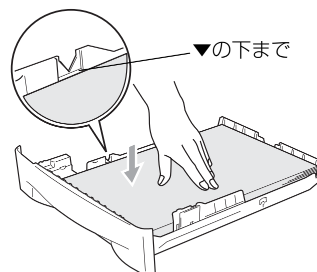


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、記録紙をよくさばく



4 印字面を下にして記録紙トレイに入れる

記録紙がカセットの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。

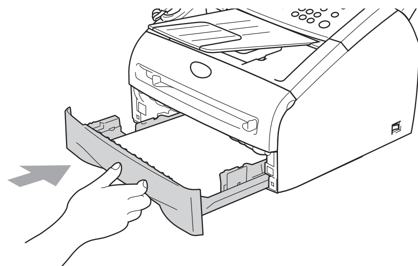


注意

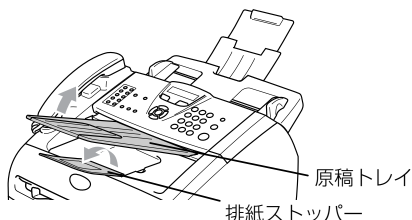
記録紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙詰まりや給紙ミスの原因になります。

5 記録紙トレイを本製品に戻す

A4(80g/m²の普通紙)で約250枚までセットできます。記録紙については、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。



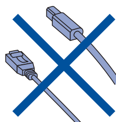
6 原稿トレイを持ち上げ、排紙ストッパーを起こす



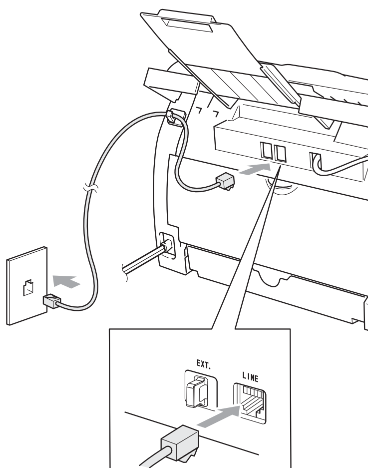
5 電話機コードを接続する

注意

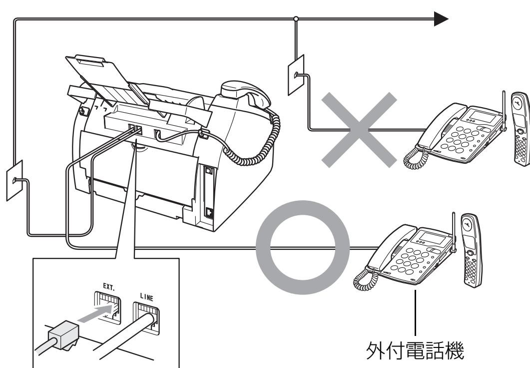
この時点では、まだUSBケーブルまたはLANケーブルを接続しないでください。



1 **付属の電話機コードを本製品の背面の「LINE」端子と壁側の電話機コンセントに差し込む**



- 今お使いの電話機を本製品と接続してご使用になる場合は、本製品背面の外付電話端子（EXT.）に接続します。

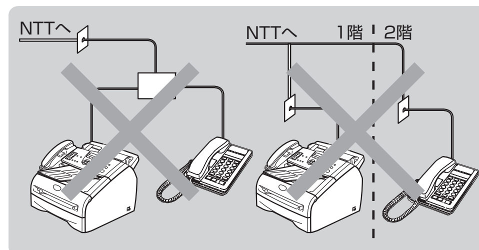


- 本製品に接続した電話機を外付電話機と呼んでいます。

注意

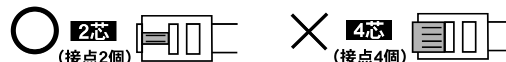
ブランチ接続（並列接続）はしないでください。ブランチ接続（並列接続）をすると、以下のような支障があり、正常に動作できなくなります。

- ファクスを送ったり受けたりしているときに、並列接続されている電話機の受話器を上げるとファクスの画像が乱れたり通信エラーがおきることがあります。
- 電話がかかってきたとき、ベルが鳴り遅れたり、途中で鳴りやんだり、相手がファクスのときに受信できないときがあります。
- 並列電話機から本製品への転送はできません。
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン、キャッチホン・ディスプレイなどのサービスが正常に動作しません。
- コンピューターを接続すると、本製品が正常に動作しない場合があります。

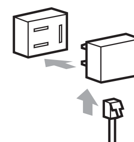


補足

- 付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。



- 3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。



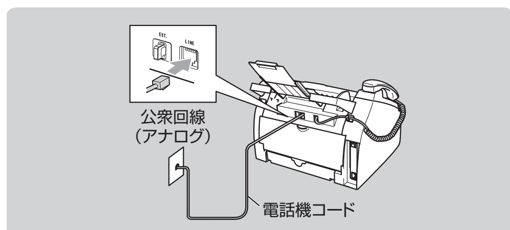
- 直接配線式の場合は、別途工事が必要です。最寄りのNTT窓口（116番）にお問い合わせください。



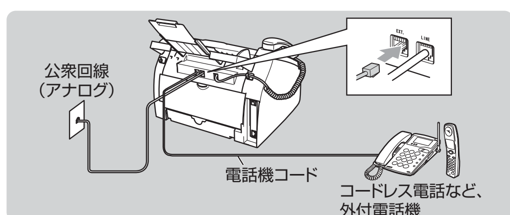
本製品の接続イメージ

本製品の接続イメージを以下に示します。

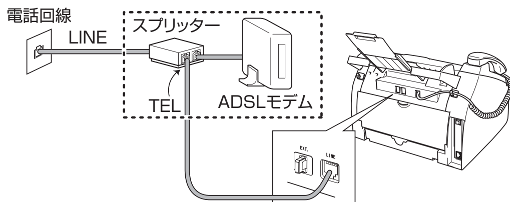
●公衆回線に接続する場合（ファクス専用として使う場合）



●公衆回線に接続する場合（本製品に電話機を接続する場合）

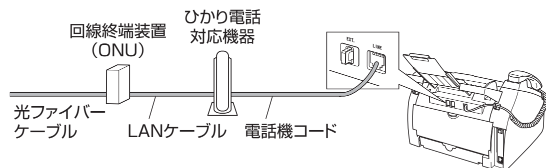


●ADSL環境に接続する場合

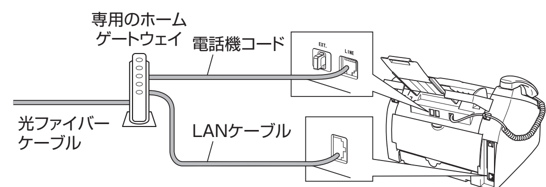


の部分は、ご利用される機器によって一体型のADSLモデムの場合もあります。

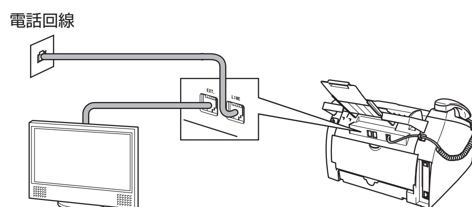
●ひかり電話に接続する場合



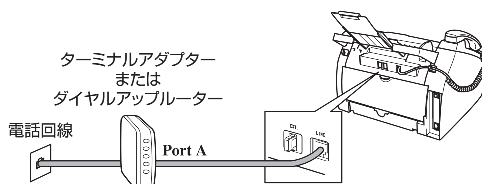
●次世代ネットワーク（NGN）に接続する場合



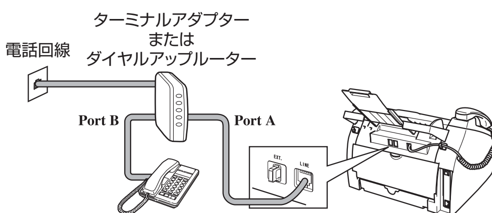
●デジタルテレビを接続する場合



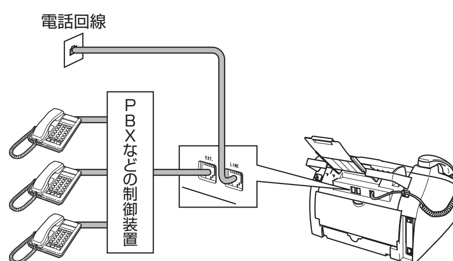
●ISDN回線に接続する場合（電話番号が1つの場合）



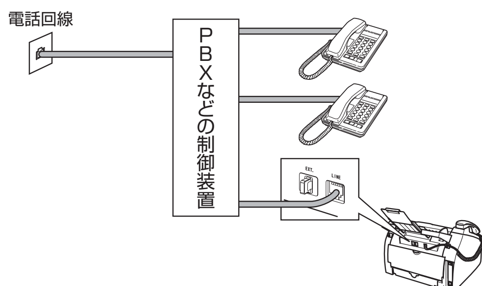
●ISDN回線に接続する場合（電話番号が2つの場合）



●構内交換機（PBX）、ホームテレホン、ビジネスホンを接続する場合



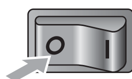
●内線電話として接続する場合



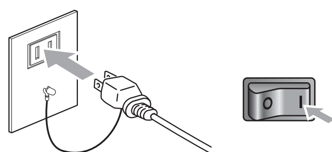
詳しくは、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

6 電源コードを接続する

1 電源スイッチがOffになっていることを確認する



2 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをOnにする



- 回線種別の自動設定が始まります。

カイセン チェック チュウ

- 自動設定が終わると、設定された回線種別が２秒間液晶ディスプレイに表示されます。

プ゛ッシュ カイセン デ゛ス

または

20PPS カイセン デ゛ス



警告

- 感電や火災防止のため、電源コード（日本国内でのみ使用可）は、必ず付属のものを使用してください。
- 感電防止のため必ず保護接地を行ってください。電源コンセントの保護接地端子にアース線を確実に接続してください。

注意

■次のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。電話機コードを正しく接続してください。
セッテイ デ゛キマセンデ゛シタ
デ゛ンワキコード゛ヲ セツゾ゛クシテクダ゛サイ.
マタハ カイセンニモンダ゛イアリ.
カイセンギ゛ョウシャニ トイアワセクダ゛サイ
接続が正しい状態でも表示が消えないときは、回線上の他の機器の接続や電源の状態を確認してください。それでも表示が消えないときは、「受話器を上げた時のツー音（ダイヤルトーン）が聞こえない」とご利用の電話会社にお問い合わせください。正しく接続しないまま5分以上放置すると、回線種別はプッシュ回線に設定されます。電話機コードを接続しない場合は［停止/終了］を押してください。

■自動で回線種別が設定できなかったときは、２秒間、次のメッセージが表示されます。手動で回線種別を設定してください。
セッテイ デ゛キマセンデ゛シタ
カイセンシュベ゛ツ ヲ セッテイシテクダ゛サイ
詳しくは、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

■ダイヤル回線 10PPS を使用しているときは、必ず手動で回線種別を設定してください。

補足

本製品を、電話回線に接続せずに使用する（コピー、プリンターなどとして使用する）ときは、手動で回線種別を設定します。詳しくは、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。どの回線種別を設定しても構いません。

7 日付・時刻を合わせる

1 Menu Set 0 ワ゛゜ 2 ABC カ **を押す**

2.トケイ セット

2 **年号（西暦の下2桁）を入力して Menu Set を押す**

例：2011年の場合は「11」

ﾈﾝ:2011

3 **月を2桁で入力して Menu Set を押す**

例：8月の場合は「08」

ﾂｷ:08

4 **日付を2桁で入力して Menu Set を押す**

例：21日の場合は「21」

ﾋﾂﾞｹ:21

5 **時刻（24時間制）を入力して Menu Set を押す**

例：午後3時25分の場合は「1525」

ｼﾞｺｸ:15:25

6 停止/終了 **を押して登録を終了する**

補足

日付や時刻を間違えたて入力したときは、停止/終了 を押して手順1からやり直してください。

8 名前とファクス番号を登録する（発信元登録）

ファクスを送信したとき、登録した情報（お客様の名前とファクス番号）が相手側の記録紙に印刷されます。

1 Menu/Set 0 3 を押す

3.ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ

2 ファクス番号を入力して Menu/Set を押す

20桁まで登録できます。

ﾌｧｸｽ:03XXXXXXXX

3 電話番号を入力して Menu/Set を押す

- 20桁まで登録できます。
- ファクス番号と電話番号が同じときは同じ番号を入れてください。

ﾃﾞﾝﾜ:03XXXXXXXX

4 名前を入力して Menu/Set を押す

20文字まで登録できます。

ﾅﾏｴ:ｽｽﾞｷ ｹｲｺ

5 停止/終了 を押して登録を終了する

補足

入力を間違えたときは、停止/終了 を押して手順1からやり直してください。

入力できる文字

ボタンを押す回数に応じて入力できる文字が変わります。

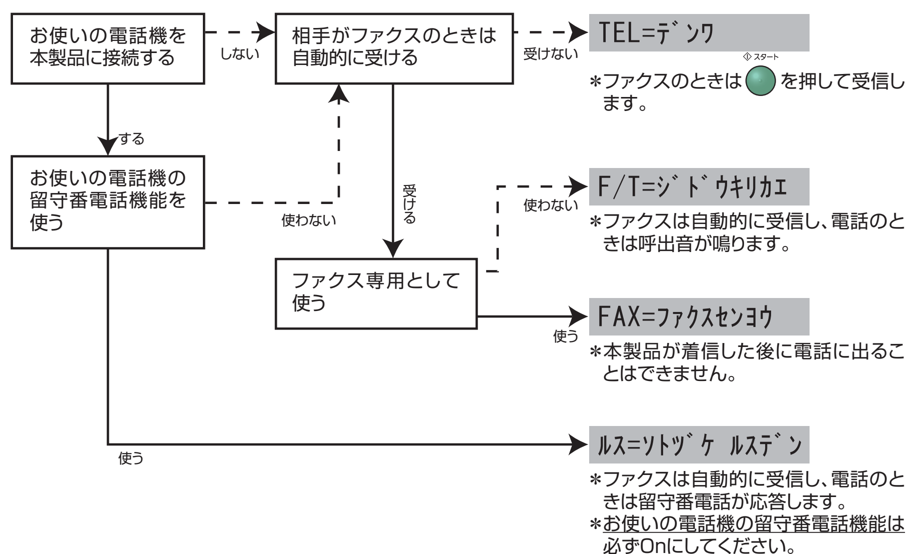
ボタン	入力できる文字
1	アイウエオァィゥェォ1
2 ABC	カキクケコＡＢＣ2
3 DEF	サシスセソＤＥＦ3
4 GHI	タチツテトッ ＧＨＩ4
5 JKL	ナニヌネノＪＫＬ5
6 MNO	ハヒフヘホＭＮＯ6
7 PQRS	マミムメモＰＱＲＳ7
8 TUV	ヤユヨャュョ ＴＵＶ8
9 WXYZ	ラリルレロＷＸＹＺ9
0	ワヲン゛゜ー0
* (記号1 / トーン)	(スペース)！"＃＄％&'（）＊＋，－．／€
# (記号2)	：；＜＝＞？＠［］＾＿

文字の入れ方（変更のしかた）

電話番号や文字は以下の操作で入力します。

したいこと	操作のしかた
文字を入れる	0 ～ 9、*、# を押す
文字を削除する	停止/終了 を押すとカーソルの位置から最後までの文字をすべて削除する
文字を変更する	◀を押してカーソルを戻し、文字を入力する（上書きされます）
スペース(空白)を入れる	▶を押してカーソルを右に移動させる (文字のときは▶(2回押) でスペースを入れることができます)
記号を入力する	入力したい記号ボタン（* または # ）を押して記号を選ぶ
同じボタンで続けて文字を入力する	▶を押してカーソルを1文字分移動させて入力する
入力した内容を確定させる	Menu/Set を押す

9 受信モードを選ぶ



詳しくは、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

1 Menu/Set 0 1 を押す

1.ジ゛ュシン モート゛

2 ▲▼で受信モードを選択する

「ファクスセンヨウ」、「ジドウキリカエ」、「ソトヅケ　ルスデン」、「デンワ」の中から選択します。

3 Menu/Set を押す

ウケツケマシタ

4 停止/終了 を押して操作を終了する

10 IPファクスを設定する

次世代ネットワーク（NGN）でIPファクスを使用する場合、データコネクトの設定を変更する必要があります。

IPファクスをお使いの場合の注意事項

IP ファクスをお使いになるには、送信先の機器が次世代ネットワーク（NGN）に接続している必要があります。

注意

データコネクトは、NTTのフレッツ 光ネクストに契約している場合のみ利用できます。

補足

「データコネクト」「フレッツ 光ネクスト」は、NTT 東日本／NTT西日本のサービスです。

IPファクスを設定する

詳しくは、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

1 Menu/Set 4 1 1 を押す

`1. IP ショトク ホウホウ`

2 ▲▼で設定を選択する

「Auto」または「DHCP」に設定してください。

3 Menu/Set を押す

`ウケツケマシタ`

4 停止/終了 を押して操作を終了する

5 Menu/Set 2 9 1 を押す

`1. IPファクス`

6 ▲▼で設定を選択する

「センヨウ」または「ユウセン」に設定してください。

補足

- 「ユウセン」に設定すると、相手先がIPファクスに対応しているかを自動的に確認し、対応していない場合には通常のファクス送信を行います。
- 「センヨウ」に設定すると、ファクス送信がIPファクスのみとなります。ただし、手動送信およびポーリング送信の場合は、通常のファクス送信になります。

7 Menu/Set を押す

`ウケツケマシタ`

8 停止/終了 を押して操作を終了する

11 液晶ディスプレイのコントラストを調整する

1 Menu/Set 1 6 を押す

6.ガメンノ コントラスト

2 ▲▼でコントラストを選択する

「ウスク」「コク」の中から選択します。

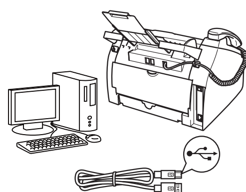
3 Menu/Set を押す

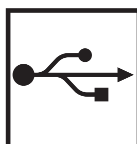
ウケツケマシタ

4 停止/終了 を押して操作を終了する

コンピューターに接続する

本製品をコンピューターと接続してプリンターとして使用する場合は、ドライバーや付属のソフトウェアなどをインストールする必要があります。まず接続方法を選択してください。



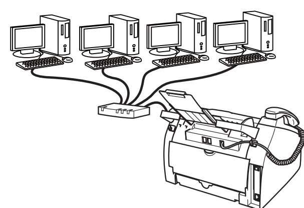


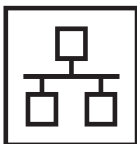
USBケーブルで接続する場合

コンピューターに直接本製品をつなぎます。

Windows®の場合 ⇒24ページ

Macintoshの場合 ⇒26ページ





LANケーブルで接続する場合

ルーター・ハブなどに本製品を有線でつなぎます。

Windows®の場合 ⇒28ページ

Macintoshの場合 ⇒30ページ

本書は、次のOSでの接続方法について説明しています。
Windows® XP Home Edition/XP Professional Edition/XP Professional x64 Edition/Windows Vista®、Windows® 7、Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2003 R2/2008/2008 R2
Mac OS X 10.5.8〜10.6.x

補足

Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2003 R2/2008/2008 R2でお使いの方は、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

USB接続

ドライバーとソフトウェアをインストールする（Windows®の場合）

USBケーブルを使って接続する場合のインストール方法を説明します。
インストールをする前に、「STEP1　接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

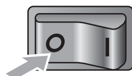
注意

画面は、使用しているOSにより異なります。

1 コンピューターの電源を入れる

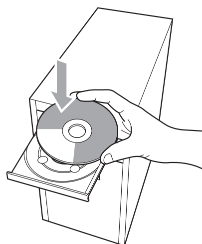
アドミニストレーター（Administrator）権限でログオンします

2 本製品の電源スイッチをOFFにする



3 付属のドライバー & ソフトウェア CD-ROMを、CD-ROMドライブにセットする

「トップメニュー」画面が表示されます。



補足

画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［start.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

4 「トップメニュー」画面で［インストール］をクリックし、「インストール」画面で［インストール］をクリックする

使用許諾契約などの画面が表示されたときは、［はい］を押して進んでください。



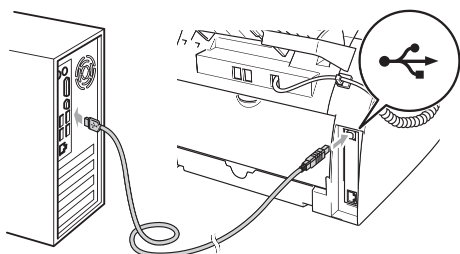
補足

- ドライバーとソフトウェアのインストールが始まらない場合は、手順3からインストールをやり直してください。
- Windows Vista®/Windows® 7で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［許可］、または［はい］を選択してください。

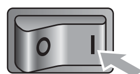
5 表示される画面に従って操作すると、ケーブル接続画面が表示される



6 本製品とコンピューターをUSBケーブルで接続する



7 本製品の電源スイッチをONにして、表示される画面に従いセットアップを行う



補足

- 自動的にインストールが再開されます。その間、ウィンドーが何度も開いたりする場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。
- Windows Vista®で「Windows セキュリティ」画面が表示されたときは、［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックしてください。
- Windows® 7で「Windows セキュリティ」画面が表示されたときは、［このドライバー ソフトウェアをインストールします］をクリックしてください。
- しばらく待ってもインストールが再開されない場合は、コンピューターと本製品のUSBケーブルを接続しなおしてください。それでもインストールが再開されない場合は、［キャンセル］をクリックしてケーブル接続画面を閉じ、修復インストールを行ってください。
- ソフトウェアのインストール中にエラーメッセージが表示された場合は、［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［FAX－2810N］を選択し、［インストール診断ツール］をクリックします。
  後の操作は画面の指示に従ってください。

OK! **インストールが完了しました。**

補足

インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。

ドライバーとソフトウェアをインストールする（Macintoshの場合）

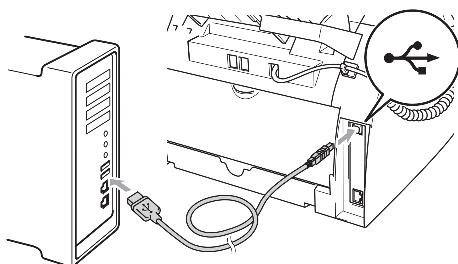
USBケーブルを使って接続する場合のインストール方法を説明します。
インストールをする前に、「STEP1　接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

注意

Mac OS X 10.5.8以上をお使いください。

1 Macintoshの電源を入れる

2 本製品とMacintoshをUSBケーブルで接続する



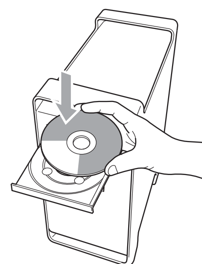
注意

USBケーブルは、キーボードのUSBポートや電源供給なしのUSBハブ経由で接続しないでください。本製品とMacintoshをUSBケーブルで直接接続してください。

3 本製品の電源スイッチをONにする



4 付属のドライバー＆ソフトウェア CD-ROMを、CD-ROMドライブにセットする

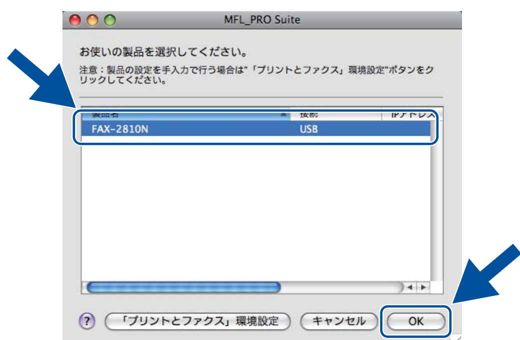


5 [Start Here OSX] をダブルクリックする

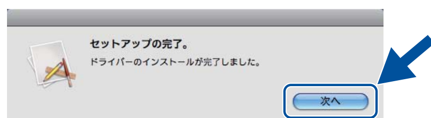
画面の指示に従って、インストールを進めてください。



6 下記の画面が表示されたら本製品を選び［OK］をクリックする



7 確認画面が表示されたら［次へ］をクリックする



OK! インストールが完了しました。

有線LAN接続

セキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項

セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを一時停止にしてください。

注意

ドライバーのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

補足

ウィルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書、ヘルプをご覧いただくか、ソフトウェアの提供元にご相談ください。

ドライバーとソフトウェアをインストールする（Windows®の場合）

有線LANで接続する場合のインストール方法を説明します。
インストールをする前に、「STEP1　接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

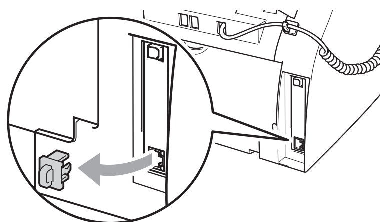
注意

画面は、使用しているOSにより異なります。

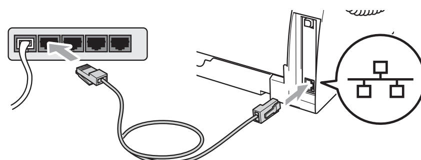
1　コンピューターの電源を入れる

アドミニストレーター（Administrator）権限でログオンします。

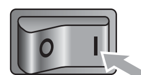
2　LANポートに付いているカバーを外す



3　本製品とルーター、またはブロードバンドルーターをLANケーブルで接続する

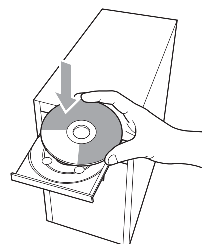


4　本製品の電源スイッチをONにする



5　付属のドライバー＆ソフトウェア CD-ROMを、CD-ROMドライブにセットする

「トップメニュー」画面が表示されます。



補足

画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［start.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

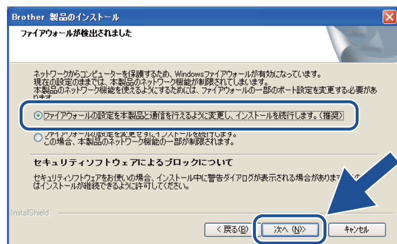
6 「トップメニュー」画面で［インストール］をクリックし、「インストール」画面で［インストール］をクリックする

使用許諾契約などの画面が表示されたときは、［はい］を押して進んでください。



補足

- ドライバーとソフトウェアのインストールが始まらない場合は、手順5からインストールをやり直してください。
- Windows Vista®/Windows® 7で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［許可］、または［はい］を選択してください。
- ファイアウォール検出画面が表示された場合は、［ファイアウォールの設定を本製品と通信を行えるように変更し、インストールを続行します。（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。



7 画面に従いセットアップを行う

補足

- ネットワーク上に本製品が見つからない場合は、表示される画面の指示に従って設定を確認してください。
- IP アドレス、MAC アドレスを調べるときは「LAN 設定内容リスト」を印刷してください。詳しくは、⇒32ページ「LAN設定内容リストを印刷する」を参照してください。
- Windows Vista®で「Windows セキュリティ」画面が表示されたときは、［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックしてください。
- Windows® 7で「Windows セキュリティ」画面が表示されたときは、［このドライバー ソフトウェアをインストールします］をクリックしてください。
- ソフトウェアのインストール中にエラーメッセージが表示された場合は、［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［FAX－2810N LAN］を選択し、［インストール診断ツール］をクリックします。
後の操作は画面の指示に従ってください。

OK! **インストールが完了しました。**

補足

- 特定の IP アドレスを使用する場合は、操作パネルを使用して本製品のIP取得方法を「Static」に設定してください。詳しくは、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。
- インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。

ドライバーとソフトウェアをインストールする（Macintoshの場合）

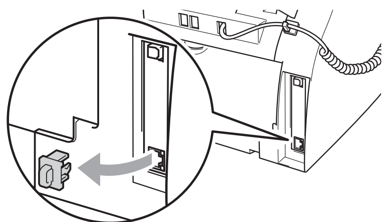
有線LANで接続する場合のインストール方法を説明します。
インストールをする前に、「STEP1　接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

注意

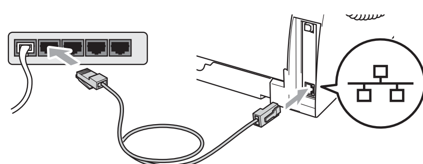
Mac OS X 10.5.8以上をお使いください。

1　Macintoshの電源を入れる

2　LANポートに付いているカバーを外す



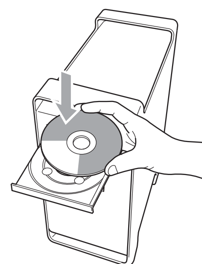
3　本製品とルーター、またはブロードバンドルーターをLANケーブルで接続する



4　本製品の電源スイッチをONにする



5　付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットする

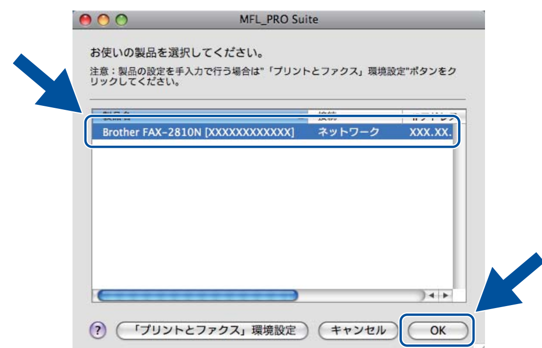


6　［Start Here OSX］をダブルクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



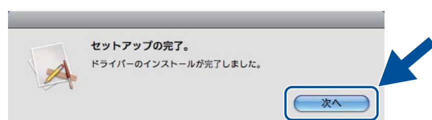
7 下記の画面が表示されたら本製品を選び［OK］をクリックする



補足

- ネットワーク上に本製品が見つからない場合は、ネットワーク設定を確認してください。
- 同じモデル名が 2 つ以上ある場合は、モデル名の右に表示されるMACアドレス（イーサネットアドレス）をもとに本製品を選択します。
- IP アドレス、MAC アドレスを調べるときは「LAN 設定内容リスト」を印刷してください。詳しくは、⇒32 ページ「LAN設定内容リストを印刷する」を参照してください。

8 確認画面が表示されたら［次へ］をクリックする



OK! インストールが完了しました。

補足

特定のIPアドレスを使用する場合は、操作パネルを使用して本製品のIP取得方法を「Static」に設定してください。詳しくは、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

ネットワーク設定の確認と初期化

ウェブブラウザーで管理する

本製品をネットワーク接続で使用している場合、本製品に内蔵されているHTTPサーバーを使用して、ウェブブラウザーから設定を確認、変更することができます。

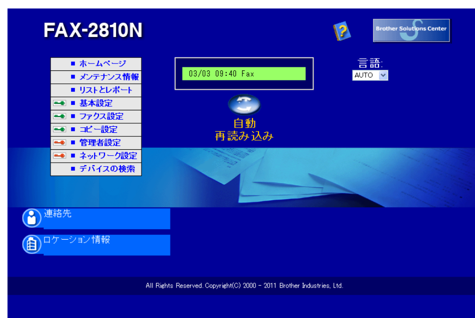
補足

- お買い上げ時のユーザー名は“admin”、パスワードは“access”に設定されています。
- ウェブブラウザーで管理を行うためには、本製品のIPアドレスを確認する必要があります。IPアドレスの確認方法は、「LAN設定内容リスト」を印刷する、または、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。
「LAN設定内容リスト」については、⇒32ページ「LAN設定内容リストを印刷する」を参照してください。
- 対応しているウェブブラウザーは次のとおりです。
  - Windows®の場合
  Microsoft® Internet Explorer® 6.0以降
  （JavaScript有効・Cookie有効）
  Mozilla Firefox 3.0以降
  （JavaScript有効・Cookie有効）
  - Macintoshの場合
  Safari 3.0以降

1 ウェブブラウザーを起動する

2 アドレス入力欄に http://XXXXX/ を入力する

- ［XXXXX］は本製品のIPアドレスです。
- IPアドレスは、「LAN設定内容リスト」で確認できます。



補足

ウェブブラウザーを使った管理方法については、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す（ネットワーク設定リセット）

現在のネットワーク設定をすべて初期化できます。

補足

この設定では、IPアドレスやメールアドレスなど、すでに設定されているネットワークのすべての情報を初期化します。

1 Menu/Set 4 0 を押す

0. LANｾｯﾃｲ ﾘｾｯﾄ

▲▼でも選択可能です。

2 1 を押す

2 を押すと、設定メニューに戻ります。

3 1 を押す

- 「ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ」と表示され、数秒後に本製品が再起動します。
- 2 を押すと、設定メニューに戻ります。

LAN設定内容リストを印刷する

ネットワーク設定を確認するためのLAN設定内容リストを印刷します。

1 レポート を押す

2 ▲▼を押して「7. LANｾｯﾃｲﾅｲﾖｳﾘｽﾄ」を選択する

7. LANｾｯﾃｲﾅｲﾖｳﾘｽﾄ

3 Menu/Set を押す

LAN設定内容リストが印刷されます。

補足

LAN設定内容リストのIPアドレスが「0.0.0.0」と印刷された場合は、本製品がまだ起動中です。1分後に再度、印刷してみてください。

この続きは…

ここまでの操作で、本製品を使用するための準備が終了しました。本製品をお使いいただくときは、目的に合わせて必要なユーザーズガイドをよくお読みいただき、正しくお使いください。⇒2ページ「ユーザーズガイドの構成」を参照してください。
付属のCD-ROM内に収録されているユーザーズガイド（PDF形式）を見たいときは、以下の手順で操作します。

Windows®の場合

コンピューターにドライバーをインストールすると、ユーザーズガイド（PDF形式）も自動的にインストールされます。

1 **画面左下の［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］を選択する**

2 **本製品の機種名［FAX-2810N］を選択する**

3 **［画面で見るマニュアル（PDF 形式）］を選択して、クリックする**

ユーザーズガイド（PDF形式）が表示されます。

補足
付属のCD-ROMからもユーザーズガイド（PDF形式）を閲覧することができます。メイン画面が表示されたら、［ユーザーズガイド］－［画面で見るマニュアル　PDF形式］を選んでください。

Macintoshの場合

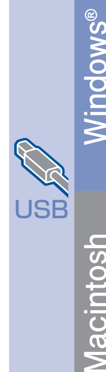
1 **付属のCD-ROMをMacintoshのCD-ROMドライブにセットする**

2 **［ユーザーズガイド］をダブルクリックする**

3 **［fax2810N_jpntop.pdf］をダブルクリックする**

ユーザーズガイド（PDF形式）が表示されます。

補足
ユーザーズガイド（PDF形式）をご覧になるには、Adobe® Reader®またはAdobe® Acrobat®が必要です。
コンピューターにAdobe® Reader®またはAdobe® Acrobat®がインストールされていない場合は、インストールする必要があります。アドビシステムズ社のホームページ（http://www.adobe.com/jp/）からAdobe® Reader®をダウンロードしてください。





商標について

本文中では、OS名称を略記しています。
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemです。
Windows® XP Professional x64 Edition の正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating systemです。
Windows Server® 2003の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 operating systemです。
Windows Server® 2003 x64 Edition の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating systemです。
Windows Server® 2003 R2の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating systemです。
Windows Server® 2008の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2008 operating systemです。
Windows Server® 2008 R2の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating systemです。
Windows Vista® の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® operating systemです。
Windows® 7の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating systemです。
Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。
Adobe、Acrobat、Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Apple、Macintosh、Mac、Mac OS、Safariは、Apple Inc.の登録商標です。
ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。
These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
●本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。

消耗品について

次のメッセージが液晶ディスプレイに表示されたら、交換用の消耗品の準備をしてください。

・マモナク　トナー　ギレデス

消耗品の交換時期になると、次のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。

・トナーガ　アリマセン　・ドラム　コウカン　ジキデス

消耗品の詳細については、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）を参照してください。
（http://solutions.brother.co.jp/）
または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

トナーカートリッジ		ドラムユニット	
型番	TN-25J	型番	DR-20J
印刷可能枚数：約2,500枚※1		印刷可能枚数：約12,000枚※1、2	

本製品に付属のトナーカートリッジは約1,500枚印刷ができます。

※1 使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容などによって異なります。

※2 A4を1回に1ページ印刷した場合

補足

- 消耗品の寿命は、実際の印刷方法や内容、使用環境により異なります。
- トナーの寿命は、使用可能なトナーがなくなった場合やトナーが劣化した場合で検知され、どちらかに該当するとトナーの寿命となります。

消耗品は、お買い上げの販売店、またはダイレクトクラブへご注文ください。
　0120-118-825
　（土、日、祝日、長期休暇を除く　9:00～12:00　13:00～17:00）
消耗品のご注文は携帯電話からもできます。
http://direct.brother.co.jp

バーコード読み取り機能があるカメラ付き携帯電話をお持ちの方は右記の二次元バーコードの読み取りでダイレクトクラブの携帯サイトへアクセスすることができます。

